

2025年当社特許登録の具体発明例

①田植機：おかえりターンレール（空苗箱回収）

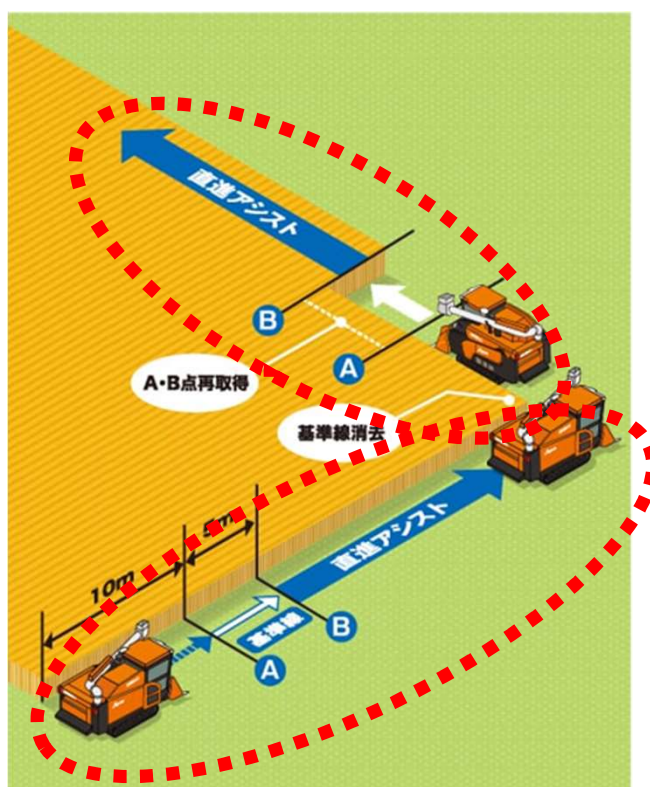
レバー操作により空苗箱をレールに乗せてかんたんに回収できます。補助者の軽労化と、苗補給による作業時間のロスを最小に留めます。



②コンバイン：直進アシスト

作業車両がA点を取得してから所定間隔走行するとB点を取得し、A点とB点を通る基準線を設定して、基準線に沿って自動走行を開始します（下図の赤い点線の箇所）。

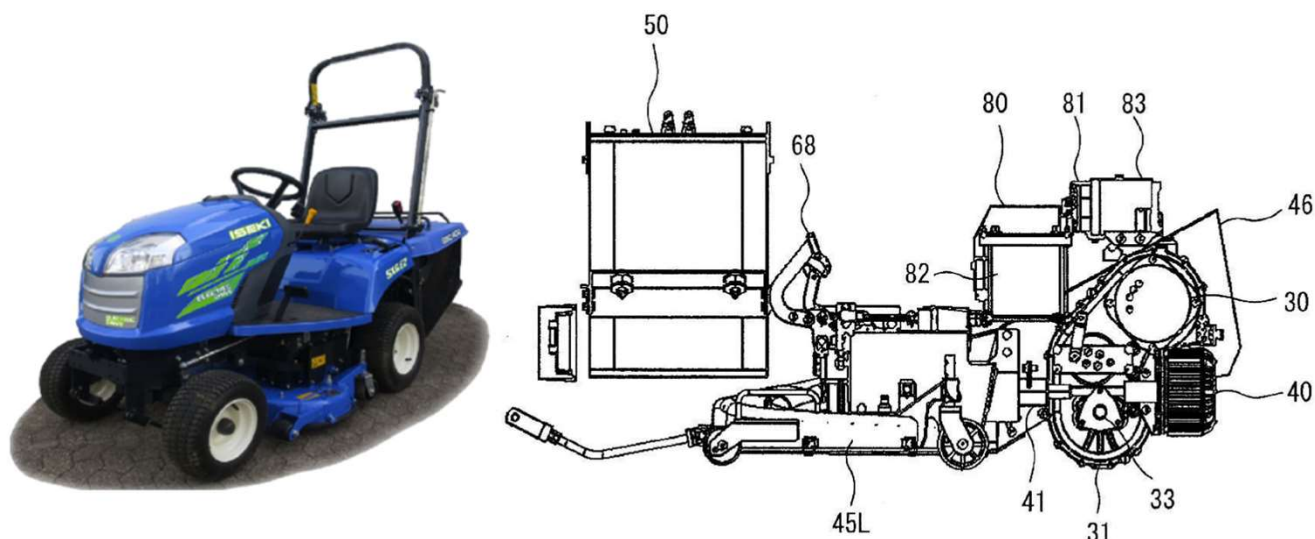
少ない操作により作業者の所望の方向に直進自動走行ができ、直進の自動走行開始時における作業者の操作負担を軽減できます。



③電動芝刈機（SXGE2）：モータ配置構成

左右方向に延びる後輪駆動軸の後方に作業モータを設け、作業モータの駆動軸は走行モータと後輪駆動軸の間で前後方向に延びるように設けられた構成になっています。

小型の乗用電動芝刈機において、空間を有効に活用して部材を効率よく配置しています。



④人参収穫機（VHC114）：クレーン仕様の載置台構成

収穫作業中にクレーンで吊るフレコンバッグを載置する載置台を、収穫作業後に折り畳んで収納位置に収納することで、クレーンにより人参を収納したフレコンバッグを車体に隣接する位置に降ろせるようにしました。

